

■都市計画道路大場大枝線オープンハウス説明会 御質問、御意見一覧

- \*1 説明会当日の主な質疑応答及び意見書に対する回答です。
- \*2 当日対応の内容について、適宜要約及び追記しておりますので御了承ください。
- \*3 なお当日は、埼玉県、春日部市、東武鉄道の担当者が対応しました。

No.	受付方法	キーワード	意見・質問内容等	回答
1	当日対応	目的	本事業の目的は何か(立体交差事業とは)。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・安全で快適なまちづくりのため、本事業では、鉄道と道路を立体交差化し、踏切を無くすことで踏切遮断による交通渋滞や踏切事故を解消します。また、歩行者や自転車の安全な通行を確保するため、バイパス整備により幅の広い歩道を設置します。</li> </ul>
2	当日対応		地元や沿線の人々に直接的なメリットはあるか。	
3	当日対応		事業の経緯は(事業認可、用地取得、工事着手時期など)。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業認可は平成19年に告示(令和3年3月に更新)されました。</li> <li>・用地取得は順次行っておりましたが、平成19年に事業着手してからその後本格的に行い、用地がまとまった場所から、これまで立体交差の工事に必要な土地の取得や水路の移設など準備工事を進めておりました。</li> <li>・今回完了したことから立体交差部の工事に着手します。</li> </ul>
4	当日対応		なぜ今まで事業が進まなかったのか。また進まなくなるのではないか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・既に用地買収、準備工事に取り組んでおります。県としては、現時点で事業を中止することは考えておりません。</li> <li>・今後も関係機関と連携を図り、事業を実施いたします。</li> </ul>
5	当日対応		これから事業が中止になることはあり得るのか。	
6	当日対応		事業主体は、どこになるのか。鉄道工事をどうして埼玉県が行っているのか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・県道となる都市計画道路整備事業であるため、埼玉県が事業主体となっています。</li> </ul>
7	意見書		<p>鉄道により東西の分断は以前より感じていました。特に通勤時間帯は俗に言う「開かずの踏切」で通行に支障をきたしていました。</p> <p>本事業によりベターな方向に向う事は、確かなので普段使用する地域住民としては早期の開通を期待します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・御意見ありがとうございます。</li> <li>・引き続き、事業への御理解・御協力をお願いいたします。</li> </ul>
8	当日対応		総事業費と費用負担はどのようになるのか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在の事業計画案では概算総事業費を約108億円としています。</li> <li>・費用負担については、事業費の約5割を国、約4割を県、約1割を市と見込んでいます。</li> </ul>
9	当日対応		現在の交通量はどれくらいなのか。将来の交通量はどれくらい見込んでいるのか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・野田岩槻線の1日の交通量は、13,653台(H27道路交通センサス)でした。</li> <li>・将来の交通量は11,700台(R12推計)と見込んでおります。</li> </ul>
10	当日対応		沿線に住んでいるが、立体交差事業の影響を受けるか。	<p>(工事中の迂回路等について)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・立体交差工事中は、進捗状況により通行経路が変わります。</li> <li>・鉄道との交差部や側道の工事では、一時的に通行できない箇所がでてくる可能性があるため、分かりやすい案内など、通行経路の変更による影響を少なくするよう努めます。</li> </ul> <p>(建物への影響について)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・立体交差工事の着手前に、周辺の方の建物等について調査を行い、家屋等に被害が生じた場合は、因果関係等を調査の上、適切な対応をいたします。</li> <li>・工事区域には、遮音効果の期待できる仮囲いを設置する予定であり、周辺への影響が少なくなるように努めます。</li> </ul>
11	当日対応		春日部駅周辺のように、高架化区間を伸ばすことはできないのか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・春日部駅周辺で行われている鉄道を連続して高架化する連続立体交差化は、まちづくりと一体となり、大きな事業効果が得られる事業です。</li> <li>・しかし、東武スカイツリーライン北越谷駅から春日部駅の連続立体交差事業につきましては、国道4号などの主要な幹線道路が既に立体交差化していることから、延伸は難しいと考えます。(立体交差化済:国道4号、せんげん台陸橋、ユリノキ通り、事業中箇所:野田岩槻線(都市計画道路 大場大枝線)アンダー)</li> <li>・事業費、事業効果や事業期間を総合的に検討し、都市計画道路大場大枝線の事業として単独で立体交差(アンダーパス)を整備します。</li> </ul>
12	意見書		不可能なお願いと思いますが、東武鉄道を北越谷⇄春日部間を高架化する考えはありますか。	

No.	受付方法	キーワード	意見・質問内容等	回答
13	当日対応	目的	単独立体交差と連続立体交差のメリットとデメリットは。	(単独立体交差事業) ・メリットは、開かずの踏切や渋滞が発生しているボトルネック踏切について、解消を図ることが可能となります。 ・デメリットは箇所ごとの東西の行き来しにくく、立体化される道路への迂回やアクセス距離が長くなることなどが挙げられます。 (連続立体交差事業) ・メリットは、複数の踏切を一度に除却することにより、市街地分断の解消、中心市街地の活性化、踏切事故根絶に寄与します。さらに、駅の改築による利便性の向上や、バリアフリー化、高架下の利用が可能になるといったことがあります。 ・デメリットは、事業費が多額になることです。
14	当日対応		鉄道との立体交差の形式は、どのように決まったのか。	・東武鉄道武里駅に近く、住宅等の密集が進んでいる状況を踏まえ、周辺の都市環境への影響が少ない地下式(アンダーパス)の構造が妥当として、平成19年1月16日に都市計画の変更を行いました。
15	当日対応		高架化してほしい。地下化には反対である。	・都市計画の変更にあたっては、皆様の御意見や都市計画審議会の意見審議会等の意見を聴くなどの手続きを行いました。
16	当日対応		今後、住民の意見により案を見直すことはできるのか。	・こうしたことから県としては、現時点で見直すことは考えておりません。
17	当日対応		もっと地元の意見を聞いた上で進めるべきではないのか。	・説明会は予定しておりませんが、工事内容については適宜お知らせしていきます。 ・適宜、武里駅周辺の歩行者動線などについては、市のまちづくりとも関連するため、春日部市と連携し、市民の皆様の御意見を伺ってまいります。
18	当日対応		今後の情報はどこで見ることができるのか。積極的に公開してほしい。	・説明会の資料や、皆様からいただきました主な御質問等につきましては、越谷県土整備事務所のホームページに掲載します。 ・工事予定等今後の情報については、現地に設置される工事看板等にてお知らせいたします。
19	当日対応		今日の説明会の内容は公表されるのか。	
20	当日対応		説明会の議事録は作成しているのか。また、説明会に出席できなかった人にも本日の説明会の結果・記録を知らせるべきではないか。	
21	当日対応	合意形成	なぜ今、説明会を実施するのか。	・これまで道路の整備に必要な用地の確保や東武スカイツリーラインの下を通過するアンダー構造の設計や協議、工事に影響する水路の切り直し工事などを実施してまいりました。 ・また、現道の踏切に関する方針が定まり、関係機関との協議がほぼ整いましたので、今回立体交差工事に着手するタイミングで説明会を開催いたしました。
22	当日対応		工事の具体的な説明がないが、このあと説明会は行うのか。	・会場を用意しての説明会は、現在のところ予定しておりませんが、HPに資料を掲載しておりますので御覧ください。
23	当日対応		説明会は今回限りか。	・今後、施工業者とともに具体的な施工計画を検討し、工事内容については、案内看板等でお知らせしていきます。
24	当日対応		今後県民、市民の意見を聞く機会はどれだけあるのか。	・皆様からの御意見等があれば個別に対応いたします。 ・引き続き、事業への御理解・御協力をお願いいたします。
25	意見書		聞きたいことを聞けてよかった。こういう機会をどんどん作って下さい。	
26	当日対応		地元説明会等はこれまで何回、どのタイミングで行ってきたのか。	・平成16年から平成19年にかけて、都市計画変更(オーバーパスからアンダーパス)及び事業着手に関して説明会を行いました。 ・平成16年に事業説明会を4回、平成18年に都市計画変更に関する説明会を2回、平成19年に用地測量に関する説明会を2回を行いました。 ・また、市主催で都市計画に関する説明会を1回行いました。

No.	受付方法	キーワード	意見・質問内容等	回答
27	当日対応	合意形成	形式的な説明会はやめて納得がいくまで住民の質問に答えるべきではないのか。意見交換ができる機会を設けてほしい。	・これまで、道路の整備に必要な用地の確保や東武スカイツリーラインの下を通過するアンダー構造の設計や協議、工事に影響する水路の切り直し工事を行うとともに、現道の踏切に関する関係機関との協議を行ってまいりました。
28	当日対応		自治会単位で別途説明してほしい。	・今回の説明会は、東武鉄道との立体交差工事に着手するタイミングで、今後の工事内容等について多くの皆さまに御説明するため、このような説明会を開催しました。
29	当日対応		その後、なぜ今まで説明会や意見を伝える場がなかったのか。地元への説明が少ないのではないか。具体的な計画は、これまで聞いていない。	・説明会については、完成イメージの上映やパネル展示による説明、会場内に大きな図面を掲示するなど、できるだけ理解していただけるよう、説明方法等に留意しました。 ・また、限られた時間の中で、できるだけ多くの方々から御意見を頂きたいと考え、説明会は4回開催しました。
30	意見書		地元で長く住んでおります。道路の予想を細かく説明する機会もなかったため、今回のような説明会を開催して頂き大変ためになりました。更に言えば、もっと早く開催して頂けたらという思いに到りました。今後道路の脇に住む者としては、地盤の問題等を含めて様々なことが起きると考えております。地元の住民が便利に住むことができるよう検討を重ねてもらいたいと思います。	・計画内容について御不明な点がありましたら、御連絡をいただければ個別に説明したいと思います。 ・今回御参加されていない方を含め、自治会単位でお知りになりたいことがあれば、個別に御相談ください。内容に応じて対応いたします。
31	当日対応		自治会としての踏切存続要望を出すよう調整したい。	・要望いただいた内容を踏まえ、別途対応いたします。
32	当日対応		そもそも説明会での意見を反映させるつもりはないのではないのか。	・今回の説明会では個別に意見を伺うとともに、意見書の記載をお願いいたしました。 ・頂いた意見（越谷県土整備事務所ホームページに掲載）について、適宜参考にしながら事業を進めてまいります。
33	当日対応		説明会以降の質問は、どこに問合せればよいのか。	・今回の説明会以後、御質問、疑問点等がある場合には、越谷県土整備事務所（説明資料の記載の問い合わせ先）まで、御連絡下さい。
34	当日対応		説明会はどのような方法で周知したのか。	(周知方法) ・主にチラシ（A4両面）を用いて行いました。 ・自治会を通じた回覧を基本とし、全戸配布（民間会社のポスティング）併用しました。 ※民間会社のポスティングの関係上、自治会の範囲を超えた箇所も配布しました。 ・このほか、越谷県土整備事務所ホームページに掲載しました。 (対象範囲)
35	当日対応		チラシの配布範囲（対象区域）は。	・鉄道との立体交差工事や工事車両が通るルートなど、特に工事の影響が大きいエリアを考慮して、過年度（H16.H18）に説明会を実施した周辺自治会等にチラシを配布しました。 (大畑自治会、大枝地区自治会、大場駅西自治会、武里団地北地区) ・武里駅構内に掲示するほか、隣接した大場東口自治会にも周知しました。 ・開催回数は4回で対象自治会は決めず、どの回にも参加可能としました。
36	当日対応		開催方法をなぜオープンハウス形式にしたのか。	以下の点を踏まえ、より御理解をいただけるようオープンハウス形式で開催いたしました。 【オープンハウス形式】 ・説明動画の上映や説明パネル（図面）等の展示と併せて、担当者が参加者の質問に対して個別に説明し、幅広く意見等を伺う形式の説明会です。 【オープンハウス形式開催による主なメリット】 ・開催時間帯が多いため、都合のいい時間帯に来ることが出来る。 ・集会形式の説明会よりも、より多くの方が質問を行うことが出来る。 ・集会形式の説明会では、質問しづらいような些細なことも質問しやすい。 【オープンハウス形式開催による主なデメリット】 ・住民同士の意見共有がしづらいですが、質問のあった主な事項については、ホームページ等で公開することで対応します。

No.	受付方法	キーワード	意見・質問内容等	回答
37	当日対応	合意形成	都市計画決定、事業認可はいつか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>都市計画当初 昭和39年3月17日</li> <li>都市計画変更 平成19年1月16日</li> <li>事業認可当初(第3回変更) 平成19年10月5日(令和3年3月23日)</li> <li>※ 埼玉県の告示は、インターネットで閲覧可能</li> </ul>
38	当日対応		いつ都市計画決定が告示されたのか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>(都市計画縦覧期間)</li> <li>平成18年9月15日から平成18年9月29日までの2週間、縦覧に供しました。</li> <li>(縦覧場所)</li> <li>縦覧は、埼玉県都市計画課(県庁第2庁舎2階)及び都市計画課ホームページ、埼玉県越谷県土整備事務所、春日部市で行いました。</li> <li>なお、縦覧に際しては、事前に春日部市の広報(広報かすかべ)9月号に掲載し周知したほか、埼玉県都市計画課のホームページでも周知を行っています。</li> <li>本件に限らず、都市計画決定を行う際の一般的な方法で周知いたしました。</li> </ul>
39	当日対応		縦覧はいつ、どこで行ったのか。	
40	当日対応		縦覧していることを知らなかった。もっと市民が分かるように大々的に周知すべきだ。	
41	意見書	3D動画について	アンダーパスの大まかな作りを理解できた。	<ul style="list-style-type: none"> <li>今回の説明会の内容についてはHPに資料を掲載しておりますので御覧ください。</li> <li>御不明点があれば個別に対応いたします。</li> <li>引き続き、事業への御理解・御協力をお願いいたします。</li> </ul>
42	意見書		3D動画でアンダーパスについて、立体的なイメージが付きましたが、少し説明があっても良いかなと思いました。	
43	意見書		見やすくわかりやすかった。	
44	意見書		わかりやすかったです。	
45	意見書		立体的に見えてわかりやすかったです。	
46	意見書		わかりやすい。	
47	意見書		とても分かりやすかった。後程HPでも確認してみたい。	
48	意見書		新しい道路はイメージし易くて良いと思います。ですが、周囲の建造物がただの箱でイメージし辛いです。Googleマップのストリートビューのようなものと重ねて頂いた方が良いと思いました。	
49	意見書		文字を大きくして欲しい。	
50	意見書		子どもでも、イメージがつかえました。	
51	意見書	大変見やすく、わかりやすい。		
52	意見書	事業概要及び整備の目的について	10年もかかるとは、大変だと思いました。	<ul style="list-style-type: none"> <li>早期完成に向けて、工事期間の短縮に努めます。</li> <li>今回の説明会の内容についてはHPに資料を掲載しておりますので御覧ください。</li> <li>御不明点があれば個別に対応いたします。</li> <li>引き続き、事業への御理解・御協力をお願いいたします。</li> </ul>
53	意見書		よく理解できました。	
54	意見書		踏み切り待ちの時間が無くなるので良いです。	
55	意見書		理解できた。	
56	意見書		理解した、問題ない。	
57	意見書		渋滞解消に役立つと思われる。	
58	意見書		早期完成を願います。	
59	意見書		理解しました。	
60	意見書		よく理解できました。踏切除切はやむを得ないと考えます。やっぱり踊りは工夫してやれば良いと思う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>引き続き、事業への御理解・御協力をお願いいたします。</li> </ul>

No.	受付方法	キーワード	意見・質問内容等	回答
61	当日対応	スケジュール	立体交差工事はいつ、どこから始まるのか。いつ終わるのか。	・今回の説明会の後、東武鉄道との協議を行い、立体交差事業の準備に着手したいと考えております。
62	当日対応		事業スケジュールの見込みは(完成の時期など)。	・立体交差部の工事は、仮囲いなどの準備工事から始まります。(令和6年度中の着手を予定)
63	当日対応		事業期間10年で本当に終わるのか。	・なお、東武鉄道との立体交差工事に隣接した方には、地盤改良や杭の打設など本格的に工事着手するまでに家屋調査を行う予定です。
64	当日対応		工事はどのように進めるのか。	・施工の順序は、準備工、仮囲いの設置⇒伊勢崎線軌道内工事(工事桁受杭打設、工事桁仮設)⇒東武鉄道との立体交差(アンダーパス)に関する工事(土留め工、地盤改良工、掘削工、コンクリート工)⇒道路構築工事(道路整備、排水設備、交差点改良)⇒無電柱化工事の順番で行う予定です。
65	当日対応		工事が何年ごろ仕上がるのか。	・東武鉄道が準備工から立体交差(アンダーパス)に関する工事までを行い、県が道路築造工事から無電柱化工事までを行う予定です。
66	当日対応		工事期間の短縮はできないか。	・東武鉄道との立体交差(アンダーパス)の開通までは10年程度を見込んでいます。(令和16年頃)
67	当日対応		県で工事するタイミングはどうなるのか。	・なお、開通と同時(開通にあわせて)に、現道の野田岩槻線の踏切は廃止する予定です。
68	意見書		10年程工事完了にかかるということだが、大幅に延長されるようなこともあるのかなと思った。	・今後、具体的な施工計画を検討していく中で、細かい施工時期についてもお知らせしていきます。
69	意見書		あと10年もうすこしです。工事ががんばって下さい。この日を待ってました。	・早期完成に向け、今後も関係機関と連携を図り、工事期間の短縮に努めます。
70	意見書		思っていたより長期間かかる(大規模になる)と感じました。	・引き続き、事業への御理解・御協力をお願いいたします。
71	意見書		期間10年は長く感じますので、前だおしになるとうれしい。	
72	意見書		工期短縮を願います。	
73	意見書		10年は長いが鉄道への影響を考えると仕方ないかも。	
74	意見書		期間は分かりますが、具体的な工期が不明です。	
75	意見書		10年のもう少し詳しいスケジュールが知りたい。	
76	意見書		県、市、東武と協力して早期完成していただきたい。	
77	当日対応		まちづくり	武里駅の利用に関し、高齢者、障害者への配慮はどのようになっているか。
78	当日対応	立体交差事業により、どのように「まちの賑わい」を持たせるのか(関連性は)。		・立体交差にすることで今まで開かずの踏切で慢性的に停滞していた周辺の交通が、幹線交通と地域交通とに分別化され、より人や物が流通しやすいまちづくりの交通網が形成されます。周辺の交通停滞を解消することで土地の利用形態も多様化され、今後の街の発展にも寄与できると考えています。
79	当日対応	立体交差事業だけでは街の発展は見込めない。周辺の道路等は整備しないのか。		・武里駅への動線を考慮し、市道6-235の拡幅整備を行います。
80	当日対応	国道4号側の交差点からせんげん台駅側の市道が狭く、工事完成後の交通に支障が出る。		・立体交差事業と併せ、市道の整備を図り、武里駅周辺における歩行者、自転車、自動車交通の安全かつ円滑な移動を実現します。
81	意見書	武里駅周辺の衰退が更に起きないようにして頂きたい。		・今後は、武里駅周辺を含め、一体的なまちづくりを、市民の皆様の意見を伺いながら進めます。
82	意見書	周辺道路の安全対策(抜け道の速度抑制)等、対応をお願いします。		
83	意見書	その他野田線の複線を早期実現し交通の不便を解消していただきたい。		・貴重な御意見ありがとうございます。 ・東武鉄道に共有いたします。

No.	受付方法	キーワード	意見・質問内容等	回答
84	当日対応		なぜ立体交差化する必要があるのか、踏切を改良すればよいのではないか。	<p>①立体交差化の必要性</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>立体交差事業は、開かずの踏切や渋滞が発生しているボトルネック踏切について、鉄道と道路を立体交差する必要がある場合に事業化されます。</li> <li>現道（主要地方道野田岩槻線）の東武スカイツリーラインとの踏切（伊勢崎線第107号踏切）は、閉鎖時間（ピーク時遮断時間47分/時間）が長く、開かずの踏切として渋滞が慢性化しています。</li> <li>現在、全国的に踏切の統合、廃止を推進しており、この踏切も、交通量や踏切事故の発生状況等を考慮し、踏切道改良促進法に基づき、『改良の必要がある踏切道』として国土交通大臣による指定がされています。（H29.1.27指定）</li> </ul> <p>②踏切の改良ではいけない理由</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>踏切の改良では踏切が残るため、踏切による交通渋滞や事故の解消が図れません。</li> <li>この対策として立体交差事業を行っており、踏切を廃止しなければ抜本的な対策にならないことから、踏切事故、事故渋滞等の発生を防ぐため、廃止が必要と考えています。</li> </ul>
85	当日対応	踏切	現道の踏切にどのような問題があるのか。	<p>（構造上）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>踏切により、人や自動車の円滑な交通が妨げられ、交通渋滞が発生しています。</li> <li>特に朝夕のラッシュ時には、歩行者、自転車、自動車が錯綜し、非常に危険です。</li> <li>また、歩道も十分に整備されていないため、歩行者通行の安全確保が必要です。</li> <li>踏切に影響なく通行が可能な箇所（ユリノキ通りなど）までも遠く、緊急時の通行に迂回が必要となります。</li> </ul> <p>（法的位置付け）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>現道（主要地方道野田岩槻線）の東武スカイツリーラインとの踏切（伊勢崎線第107号踏切）は、閉鎖時間（ピーク時遮断時間47分/時間※）が長く、開かずの踏切として渋滞が慢性化しており、踏切道改良促進法により平成29年度に「改良すべき踏切道」として指定されています。</li> </ul> <p>※最新調査 令和元年度踏切道実態調査結果（国土交通省鉄道局）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>本踏切のピーク時には踏切遮断時間が47分10秒（7時～8時）</li> </ul>
86	当日対応		踏切の通過交通量や遮断時間はどうなっているのか。いつ調査したのか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>踏切（伊勢崎線107号踏切 野田岩槻線）は、令和元年11月の東武鉄道踏切実態調査では、自動車踏切交通遮断量 80,910台時/日（自動車ボトルネックの踏切）、ピーク時遮断時間 47分/時（開かずの踏切）という結果となっております。</li> </ul> <p>〈参考〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>開かずの踏切（ピーク時遮断時間40分以上の踏切）</li> <li>自動車ボトルネックの踏切（自動車踏切交通遮断量50,000台時/日以上）の踏切</li> </ul>
87	当日対応		周辺で問題のある踏切はどこか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>伊勢崎線第109号踏切（春日部市道2-20号線）春日部市備後785-1（1号、3号、9号指定） ピーク時には踏切遮断時間が43分20秒、ピーク時最大継続遮断時間は5分43秒、1時間当たりの最多遮断回数は25回です。</li> <li>伊勢崎線第103-2号踏切（春日部市道6-491号線）春日部市大枝326（1号、2号、3号、9号指定） 本踏切のピーク時には踏切遮断時間が50分58秒、ピーク時最大継続遮断時間は9分35秒、1時間当たりの最多遮断回数は23回です。</li> </ul> <p>（※データ出典：令和元年度踏切道実態調査結果（国土交通省鉄道局））</p>
88	当日対応		伊勢崎線第107号踏切はそんなに渋滞していないではないか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>野田岩槻線は朝夕以外に日中も交通量が多い状況です。</li> <li>そのため、踏切が遮断した場合に渋滞が生じています。</li> </ul>
89	当日対応		踏切事故は見たことがない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>踏切内に自動車等の閉じ込めがいつ発生してもおかしくない、非常に危険な状況と認識しております。</li> </ul>
90	当日対応		事業区間で過去に鉄道事故はあったか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>本事業区間の踏切において、2013年度～2023年度までの10年間では、列車に30分以上の遅延が生じた事故（関東運輸局届出）は、3件発生しております</li> </ul>

No.	受付方法	キーワード	意見・質問内容等	回答	
91	当日対応	踏切	既設の踏切は残せないのか。	<p>・伊勢崎線第107号踏切は、踏切道改良促進法に基づき「改良すべき踏切道」とし国土交通大臣による指定がされ(H29.1.27指定)、改良を行う必要があります。</p>	
92	当日対応		踏切の撤去時期はいつか。		
93	当日対応		踏切は残るのか。		
94	当日対応		踏切がなくなって不便になることは想定しているか。		<p>・伊勢崎線第107号踏切部での通行については、県・市・東武鉄道で協議、検討を行ってまいりましたが、踏切事故をなくすため、大場大枝線の立体交差(アンダーパス)の開通と同時に(あわせて)廃止となります。</p>
95	当日対応		踏切廃止について弱者のことを考えていない。		<p>・東武鉄道との立体交差(アンダーパス)部の開通と同時に廃止する予定であり、自転車・歩行者の通行についても計画しておりません。</p>
96	当日対応		歩行者だけでも踏切を通行できるようにしてほしい。		<p>・この踏切は、日常生活の中で活用され、無形民族文化財である「ゆったり踊り」のルートとして地域の方々に利用されていると認識しております。</p>
97	当日対応		大畑地区はただでさえ鉄道により分断されている、都市計画道路により更に分断され、踏切も廃止になるのは納得いかない。		<p>・このことは、日常的に通行していた人にとっては、非常に御不便になると考える人がいると想定されます。</p>
98	当日対応		踏切が廃止となりアンダーパスを通ると、遠回りとなるのではないのか。		<p>・しかし、立体交差工事の完成後には、アンダーパスは歩行者や自転車が踏切に遮断されることなく安全に通行できるようになります。</p>
99	当日対応		廃止される踏切をいつも使っており、なくなると困る。踏切部で通行できるような検討はしなかったのか。		<p>・線路沿いに側道の整備も行うので、迂回していただくこととなりますが、これまでのように踏切で遮断されることなく、自由にまた安全に通行でき、東西方向の移動が可能になるものと考えています。</p>
100	意見書		自転車、歩行者が通れる踏切が必要		<p>・また武里駅構内自由通路は歩行者の方は引き続き自由に通行できます。(エスカレーター及びエレベーターは終電車終了後から始発電車開始までは動作停止)</p>
101	意見書		武里駅、せんげん台寄りの踏切を廃止すると大畑地区の多くの住民が自転車での東口⇄西口の往復が不便になる。自動車道として踏切廃止は理解できますが、自転車、徒歩では通行可能となるよう踏切を残すことを要望いたします。		<p>・御不便をおかけいたしますが、アンダーパスの歩道や武里駅構内のエレベータを利用していただければと考えております。</p>
102	当日対応		武里駅周辺で立体交差工事が完成後、東西を往来できる箇所はどこか。		<p>・大場大枝線アンダーパス開通後に通行可能な箇所は、4箇所です。  ①都市計画道路大場大枝線(新設) 立体交差部(アンダーパス)を歩行者や自転車が通行できるようになります。  ②武里駅自由通路(24時間歩行者通行可能)  ・エスカレーター及びエレベーターが利用できます。  ※終電車終了後から始発電車開始まで動作停止  ③武里駅北側踏切(伊勢崎線第109号踏切)春日部市道  ④武里団地南側(伊勢崎線第103-2号踏切)春日部市道</p>
103	当日対応		伊勢崎107号踏切が通れなくなると困る。近くで通れる箇所はないのか。		<p>・大場大枝線アンダーパス開通後に通行廃止となる箇所は、1箇所です。  ①県道野田岩槻線(伊勢崎線第107号踏切)春日部市道として市に移管</p>
104	当日対応		工事中、踏切は通行できるのか。		<p>・今までどおり通行できます。  ※アンダーパス部の開通に合わせて踏切は撤去します。</p>
105	当日対応		工事中、踏切の通行止めはあるのか。		<p>・工事箇所と踏切が離れているため、工事期間中は基本的に踏切通行止めの予定はありません。  ・ただし踏切付近での工事が追加で必要になった場合は、夜間通行止めとなる場合があります。  ・御不便をおかけいたしますが、御理解と御協力をお願いいたします。</p>

No.	受付方法	キーワード	意見・質問内容等	回答
106	当日対応	踏切	踏切が廃止になった場合、「やったり踊り」のルートはどうするつもりか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・立体交差事業により、鉄道と道路を立体交差化することにより踏切を無くすことで、踏切遮断による交通渋滞や踏切事故を解消し、安全で快適なまちづくりに貢献します。</li> <li>・やったり踊りはアンダーパスを利用するなど想定しておりますが、地域の御希望に沿うようルートが決定できればと考えています。</li> <li>・そのために話し合いが必要な場合は、県、春日部市ともに行いたいと考えております。</li> <li>・事業への御理解・御協力をお願いいたします。</li> </ul>
107	当日対応		やったり踊りの練り込みができなくなるのは困る。	
108	意見書		無形文化財「やったり踊り」の存続も含めて踏切がなくなってしまうことの重要性を考えて頂きたいと切に願っております。	
109	意見書		無形文化財「やったり踊り」の道をふさぐため、どの様に維持するのか先に説明があつて欲しかったです。←ここは大畑地区のためです	
110	意見書		また、年に一度ではあるが、県の民俗無形文化財にも指定されているやったり踊りのねりこみルートが分断されてしまう。	
111	当日対応		通学路に影響はないのか。	
112	当日対応	東武鉄道が踏切の廃止を条件としているのか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・立体交差工事の完成後には、歩道の通行が可能になります。</li> <li>・伊勢崎線第107号踏切は立体交差工事の開通後と同時に廃止となります。</li> <li>・側道の整備も行うので、迂回していただくこととなりますが、これまでのように踏切で遮断されることなく安全に通行できるものと考えています。</li> <li>・武里駅構内自由通路は歩行者の方は引き続き自由に通行できます(エスカレーター及びエレベーターは終電車終了後から始発電車開始までは動作停止)。</li> </ul>	
113	当日対応	大場大枝線が開通したら、踏切を廃止することについて、春日部市も了解しているのか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大場大枝線の開通後は、現道は春日部市道として、市が管理することとなります。</li> <li>・当該踏切は踏切道改良促進法に基づき「改良すべき踏切道」として国土交通大臣による指定がされている。(H29.1.27指定)指定された踏切は、改良を行う必要があります。</li> <li>・県、東武鉄道、春日部市で協議し、立体交差部工事の着手にあたり、アンダーパスの開通にあわせて、踏切を廃止することとしました。</li> <li>・「踏切の廃止」は、都市計画道路の整備を進めるための前提条件となりますが、今後、廃止までの期間内にて、地元の皆様の御意見等を伺いながら、踏切廃止に対する御理解をいただけるよう県と市で対応をしていきたいと考えております。</li> </ul>	
114	当日対応	踏切がなくなり不便な人がでる。地域住民の往来を考えることが必要ではないか。	<p>【当日は未回答】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域住民の方の往来に関しては、武里駅周辺の歩行者動線など市のまちづくりとも関連するため、春日部市と連携し、市民の皆様の御意見を伺ってまいります。</li> </ul>	
115	当日対応	踏切廃止反対意見について、今後どうしていくのか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「踏切の廃止」は、都市計画道路の整備を進めるための前提条件となりますが、今後、廃止までの期間内にて、地元の皆様の御意見等を伺いながら、踏切廃止に対する御理解をいただけるよう県と市で対応をしていきたいと考えております。</li> <li>・皆様の意見を踏まえ、必要に応じて話し合いの場は設けます。</li> <li>・どういう話し合いの場にするか、内容や方法等は検討し、改めてお伝えします。</li> </ul>	



No.	受付方法	キーワード	意見・質問内容等	回答
116	当日対応		雨水排水計画(雨水流出抑制対策)については、どのように考えているのか。	・雨水排水については、課題のある地域と認識しておりますので、必要な排水対策を計画しております。 ・立体交差により、状況が悪化したということがないよう、工事を実施いたします。
117	当日対応		アンダー構造での排水処理について支障のないようにしてもらいたい。	・防災対策として、アンダーパスの冠水対策を計画しています。 ・アンダーパスの排水のために集水桝などの排水施設、排水ポンプを設置します。
118	当日対応		気候変動を踏まえた冠水対策をすべきではないか。	・また集中豪雨などで浸水した場合に、道路を安全に通行止めができるよう、電光掲示板(迂回路等表示)、冠水感知システム(水位検知器)、通報システム(冠水制御盤)、監視カメラ(CCTV)、交通遮断器(バルーン式)、冠水深標尺、注意喚起看板(大雨時冠水注意)などの設置を計画しています。
119	当日対応		冠水表示を路面にアンダーパスの路面に水深が分かるような路面標示を行うことはできないか。	・アンダーパスの路面に水深が分かるような路面標示についても検討します。
120	当日対応	排水対策	アンダーパスの防災対策及び防犯対策はするのか。  集中豪雨がきても浸水しないか。 浸水した場合、すぐに通行止めになるのか。 流末の河川のキャパオーバーで、ポンプアップしてもアンダーパスがすぐに浸水してしまうのではないか。	
121	当日対応		五差路部分の冠水対策はどのようになるのか。	・アンダーパスの工事に先立ち、周辺水路の付け替え工事が完了しておりますので、アンダーパスができることによる周辺への影響は少ないと考えます。
122	当日対応		アンダーパスができることで周辺が浸水しないか。	・なお、アンダーパスにポンプ等を設置して排水対策を計画しています。
123	意見書		(口頭で申し上げましたが念のため記載します) 水没時に代わりで想定する経路が分かりにくいです。	・大場大枝線立体交差部(アンダーパス)を通行できない場合、歩行者や自転車が通行可能となる箇所は、3箇所となります。 ①武里駅自由通路(24時間歩行者通行可能) ・エスカレーター及びエレベーターが利用できます。 ※終電車終了後から始発電車開始まで動作停止 ②武里駅北側踏切(伊勢崎線第109号踏切)春日部市道 ③武里団地南側(伊勢崎線第103-2号踏切)春日部市道
124	当日対応		大型車はアンダーパスを通れるのか。	・通行できます。
125	意見書		歩行者用段の付近は歩道を整備して欲しいと思いましたが、階段には自転車のスロープは付かないのか。	・階段の出入りに支障ないよう歩道を整備します。
126	当日対応			・自転車のスロープを設置し、自転車を降りて、階段を上り下りする構造として、計画しております。
127	当日対応		エレベーターが必要ではないか。	・エレベーターについては、設置しない計画です。
128	当日対応	アンダーパス	アンダーパスにエレベーターは設置しないのか。	・大場大枝線にエレベーターを設置した場合、車椅子利用の方の利用や、階段の負荷は無くなりますが、設置費用や管理費用などを踏まえ、設置しない計画としております。
129	意見書		足が悪い人、老人が多い時代エレベーターをつけてほしい。 踏切はなくしてほしい!	・立体交差工事の完成後には、歩道の通行が可能になります。 ・伊勢崎線第107号踏切は立体交差工事の開通後と同時に廃止となります。 ・線路沿いに側道の整備も行うので、迂回していただくこととなりますが、これまでのように踏切で遮断されることなく安全に通行できるものと考えています。
130	意見書		階段?高齢者の多い中、階段は疑問。 エレベーターをつけてほしい。	・武里駅構内自由通路は歩行者の方は引き続き自由に通行できます。(エスカレーター及びエレベーターは終電車終了後から始発電車開始までは動作停止)
131	意見書		地下に行く歩道にエレベーターかエスカレーターが必要。	・御不便をおかけいたしますが、アンダーパスの歩道や武里駅構内のエレベーターを利用していただければと考えております。
132	当日対応		オーバーとアンダーの経済比較検討は。	・平成19年に都市計画を変更した際に、検討を行っております。 ・事業費が均衡していますが、住宅地であることから騒音、日照、景観などにも配慮しております。

No.	受付方法	キーワード	意見・質問内容等	回答
133	当日対応	側道・交差点	側道は一方通行か。	・現時点では一方通行ではない予定です。 ・ただし、一部の路線は交差形状の関係で一方通行を検討する必要があります。 ・なお一方通行の規制は地元の同意が必要であるため、開通までに地元の皆様や警察等と改めて協議し決定します。
134	当日対応		側道は設置されないのか。	・側道に関しては、機能補償という観点から計画道路に直接面して出入りが必要な場所について設置しております。
135	当日対応		その他の市道との取付はどうなるのか。	・市道との取付については警察及び春日部市と協議を重ねた上で計画しております。 ・一部通り抜けできなくなる箇所や迂回をお願いする場合がありますが、現道及びバイパスへのルートは確保された形状で計画しています。
136	当日対応		5差路東側の交差点は、信号機のある交差点にどうしてならないのか。	・警察との協議の結果、5差路の交差点から近いこと、アンダー構造による勾配により車からの見通し悪さ等から非常に危険であるため、交差点という形状ではなく、左折IN、左折OUT乗り入れという形状となっております。
137	当日対応		駅東側の残った県道部分はどうなるのか。	・現県道に面している家屋等がありますので、春日部市道として市が管理することになります。
138	当日対応		立体交差での車の流れを示してもらいたい。	・現道の野田岩槻線が五差路で閉塞する時は岩槻方面へはどう行くのかなど平面図、3D動画で車の動線を確認ください。
139	当日対応		西側の左折IN、左折OUTの出入り口を信号機のある交差点にしてほしい。	・現状は信号がない計画です。 ・今後も警察と調整いたします。
140	当日対応		国道4号側の交差点は、アンダーパスの交通が混んでいて、側道から右折することができないのではないのか。	・警察との協議で押しボタン信号となっています。今後も警察と調整いたします。
141	当日対応		野田岩槻線との東側交差点について押しボタン式ではない通常の信号にできないのか。	
142	当日対応		大場大枝線の東側交差点に信号を定周期にできないのか。	
143	当日対応		立体を深くして、歩道をデッキ状にすべきではないか。	【当日は未回答】 ・立体交差点部を深くする場合、新たな道路用地等が必要になるなど、事業計画に支障が生じる可能性があるため、歩道をデッキ状にする予定はありません。 ・御理解・御協力をお願いいたします。
144	当日対応		6mで車両が曲がれるか。	・道路幅員は市の条例で定める6mとし、警察との協議で決めております。(一部は本線の歩道と兼用)
145	意見書		国道4号に近い新設交差点の南側道路幅が狭すぎると思います。交通量が多いので拡張が必要だと思います。	・側道については、地域の生活道路や既存道路の機能確保、防災上必要であることから整備を行い、市道との取付については警察及び春日部市と協議を重ねた上で計画しております。 ・今後も市や警察と調整いたします。
146	当日対応		国道4号から国道16号へ抜ける道となれば便利になり、交通量が増えるだろう。	・野田岩槻線の1日の交通量は、13,653台(H27センサス)でした。 ・将来の交通量は11,700台(H42推計)で計画しております。
147	当日対応	自転車道の設置をできないか。	・現在の計画は自転車歩行者道となっております。 ・自転車等の安全な通行に向け、今後も警察と調整いたします。	

No.	受付方法	キーワード	意見・質問内容等	回答
148	意見書		自動車だけでなく、十分に歩行者と自転車の利便性と安全性を再度確認してスムーズに東西を往来できるようにして欲しい。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・107号踏切はアンダーパスの開通と合わせて廃止する予定であり、歩行者の通行についても計画しておりません。</li> <li>・距離が増えること（既存踏切からアンダーパス階段部まで約100m）になりますが、立体交差化により、これまでのように踏切で遮断される恐れなく、自由にまた安全に東西方向の移動が可能になります。</li> <li>・合わせて線路沿いに側道の整備も行うので、南北方向も通行できます。</li> <li>・事業への御理解・御協力をお願いいたします。</li> </ul>
149	意見書	側道・交差点	欲を言えば、国道4号（日光街道）の交差点を立体交差して頂ければ、より渋滞は解消されると思います。本案件の南側に、陸橋による立体交差がありますが、国道4号に直ぐぶつかると、陸橋手前からの渋滞が常です。本案件も国道4号での渋滞が予想されます。少しずつでも、ベターな方向に向かうので期待しております。このような機会を設けて頂きありがとうございます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国道4号（日光街道）の交差点について、立体交差する計画は現時点ではございませんが、アンダーパス開通後の状況を見ていきたいと考えております。</li> <li>・引き続き、事業への御理解・御協力をお願いいたします。</li> </ul>
150	当日対応		大畑香取神社の5差路側に道路が、右折時間規制がかかっている。工事完成後は、この時間規制をなくして欲しい。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・規制に関しては今後警察と調整いたします。</li> <li>・なお、市道6-235の拡幅整備を行う予定です。</li> </ul>
151	当日対応		5差路に右折レーンが新設されるので、信号に右折矢印をつけてほしい。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大場大枝線は現県道のバイパスのため、大場大枝線を入れるとアンダーパス西側の交差点は6差路となることから、警察等との協議により、現県道は交差点に接続しない計画です。</li> </ul>
152	当日対応		5差路を歩車分離信号にしてほしい。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・また信号機の形式は、定周期信号となっています。</li> <li>・今後も警察と調整して、安全な交差点といたします。</li> </ul>
153	当日対応		5差路の信号機はどのようになるのか。	
154	当日対応		5差路交差点において、現県道からの車両等の出入りを出来なく（車両封鎖）する理由は。	
155	意見書	5差路	アンダーパス西側の五差路について、道路完成後、間違いなく交通量は増えるし、物流面からも大型車両の通行が増えると予想される。 上記五差路は通学路であり、団地に住む高齢者や通勤する人も利用するため、歩行者もかなり多い。 そのため、現行の五差路の歩行者信号を採用しては大きな事故の発生につながると予想される。そのため歩車分離信号にする。 歩道橋を作る等の事前の事故防止対策が必要になってくると思う。	
156	意見書		五差路の信号や交通関係に不安があります。事故が起きないように、右折信号でしたり、歩車分離でしたり、分かりやすい交通環境にして、安全な道路になる事を願っています。	

No.	受付方法	キーワード	意見・質問内容等	回答
157	当日対応		夜間の線路保守作業は行うのか。	・線路を保守するには、安全上どうしても列車運転が終了した夜間に行わなければならない作業があります。
158	当日対応		用地買収の進捗状況は。	・立体交差工事に必要な用地は、全て協力いただいております。
159	当日対応		工事期間中、線路脇の駐輪場は使えなくなるのか。その代替の駐輪場はないのか。	・工事施工範囲の駐輪場については一部を撤去するため縮小しますが使えます。撤去した駐輪場の代替施設は予定していません。
160	当日対応		工事中の安全対策はどう考えているのか。	・工事区域の周辺には、仮囲い等を設置いたします。 ・工用車両の通行にあたっては、関連法令の遵守や安全運転を徹底します。 ・工事現場の出入り口のほか、工用車両と歩行者が交差する箇所には交通誘導員を配置するなど安全対策を行います。
161	当日対応		工事は昼夜行うのか。	・基本的には昼間の工事となりますが、工程によっては、終電車後の夜間工事を行うこともあります。 ◎曜日 基本的には、土曜日、日曜日ならびにゴールデンウィーク、お盆、年末年始等は休みとなりますが、緊急時(台風、大雪、大雨、地震等)や工事の都合上やむを得ない場合は、作業を行わせていただく場合もあります。 ◎夜間工事 線路内や線路の近くで行う工事は、夜間工事を予定しています。施工にあたっては、皆様にご迷惑をお掛けいたしますが、極力周辺への影響が少なくなるよう配慮しながら施工して参ります。 ◎作業時間 工事を行う時間は、昼間は原則として午前8時から午後6時まで、夜間は原則として午後10時から午前6時までの間ですが、工事の内容によってはこの時間以外にも作業する場合があります。
162	当日対応	工事	アンダーパス工事はどのような工法となるのか。	・今回は開削工法にて施工します。まず現在の鉄道線路を工事桁で仮受けし、土留め施工後に鉄道下を掘削し、コンクリート構造物を築造します。その後、5差路交差点及び国道4号方面に道路を接続する予定です。
163	当日対応		工事で掘削をした際に地盤沈下の発生が心配されるが、この場合の補償窓口はどこなのか。	・地盤条件に十分配慮して工法や手順を選定し、周辺に影響の無いよう施工いたします。 ・立体交差工事に伴い、万一地盤沈下が発生した場合には、工事との因果関係を調査の上、工事に起因すると認められる場合には、補償基準により適切に対処します。 (事前調査⇒事後調査⇒事後補償の流れ) ・補償の場合の窓口は埼玉県越谷県土整備事務所になります。
164	当日対応		工事中の地元への対応はどこで行うのか。また、誠意をもった対応をしてもらいたい。	・本事業の事業主体は埼玉県となります。 ・地元の方々の御意見、御要望については、埼玉県越谷県土整備事務所に問合せください。春日部市、東武鉄道と協力して対応いたします。
165	当日対応		工事中の騒音・振動について基準、対策、夜間の対策は。	・工事による騒音及び振動については、騒音規制法に基づく「特定建設業に伴って発生する騒音または振動の規制に関する基準」に基づき行います。 ・工事中の騒音・振動については法令を遵守し、低騒音、低振動の機械を使用するなど、住宅環境を守るよう努めます。
166	当日対応		工用搬入路はどこか。	・工用搬入路については、5差路交差点は交通量が多く事故・渋滞が懸念されるため交差点から直接出入りはしません。50m程進んだ武里団地側の側道側から車両の搬入を行います。国道4号側については一部整備済の現道(県道)との接続箇所から車両の搬入を計画しております。 ・工用車両の通行にあたっては、関連法令の遵守や安全運転の徹底、交通安全の確保及び周辺道路環境の保全に努めてまいります。 ・今後、具体的な施工計画が決まったら、改めてお知らせいたします。
167	当日対応		工事はなぜこんなにかかるのか。	・鉄道を運行しながらの工事であるため10年程期間を要する事業になります。 ・工事期間の短縮に努めますので、御理解・御協力をお願いいたします。
168	当日対応		工事期間中周辺道路が通行止めになるのか。	・工事期間中、アンダーパス工事の掘削作業に伴い、東武線脇の側道及び5差路東側の市道については通行止めとなります。5差路交差点側への迂回をお願いいたします。 ・また、現道と接続する箇所での施工については、一時的に通行止め等の規制を行う場合があります。

No.	受付方法	キーワード	意見・質問内容等	回答
169	当日対応	工事	工事中の仮囲いとはどのようなものか。	・工事中には工事実施区域の境界部付近に高さ3m程度の板囲いを行うことを想定しています。横断箇所等で見通しの悪い箇所については透明パネルの設置を計画しています。
170	当日対応		武里団地の駐車場はどうなるのか。	・駐車場については、今後、武里団地を管理する都市再生機構と協議いたします。
171	当日対応		工事中に仮囲いができた際に自宅への出入りができるようにしてほしい。	・工事の際にも出入りができるよう個別に調整いたします。
172	当日対応		同事業で用地買収をされたが、接道がなくて困っている。今まで通っていたルートは、脳外科病院の駐車場ができて通れなくなってしまった。代わりに、ロープを外して事業用地内を通るよう言われている。最終的に接道が取れるのは分かったが、10年も先の話である。こんな状況なので、売ろうにも売れない。工事期間中どうなるのかを知りたい。	・御迷惑をお掛けしております。 ・本工事は鉄道部施工が先行します。鉄道部施工の期間は、残地へのルートを確認できるように部分的に仮囲いをセットバックして設置することは可能です。 ・頂いた内容を踏まえて、仮設計画を確認いたします。
173	当日対応		工事が始まっていないのに、用地買収区間を締め切り、現道(市道)封鎖した経緯は。	・側道や水路などの準備工事を安全に実施するため、順次締め切っております。 ・御不便等ありましたら、個別に御相談ください。
174	意見書		事故の無い様、お願い致します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・立体交差工事中は、進捗状況により通行経路が変わります。</li> <li>・鉄道との交差部や側道の工事では、一時的に通行できない箇所がでてくる可能性があります。</li> <li>・分かりやすい案内など、影響を少なくするよう努めます。</li> <li>・工事区域の周辺には、仮囲い等を設置いたします。</li> <li>・工事用車両の通行にあたっては、関連法令の遵守や安全運転を徹底し、工事現場の出入り口のほか、工事用車両と歩行者が交差する箇所には交通誘導員を配置するなど安全対策には万全の注意を心掛けます。</li> <li>・事業への御理解・御協力をお願いいたします。</li> </ul>
175	意見書		現在、通勤で工事予定地を徒歩で横切っているの、歩行者目線での安全対策を考慮願います。	
176	意見書		工事の内容及び施工中の安全対策について、問題ない。	
177	意見書		工事の内容及び施工中の安全対策について、考慮されていることが分かりました。	
178	意見書		安全に早期完成をお願いします。	
179	意見書	ご安全に!!		
180	意見書	我が家の入り口が4mの私道です。この道路がメイン通りになると我が家の入り口でUターンする車が出ると考えられます。現在も多少あり。対策が必要です。		

No.	受付方法	キーワード	意見・質問内容等	回答
181	当日対応	家屋調査	工事による家屋への影響があった場合はどうするのか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家屋等の調査は、立体交差工事現場近傍のお住まいを対象に立体交差工事着手前に実施いたします。</li> <li>・調査する業者から立ち入り通知を送付の上、現地で家屋の状況を確認する作業に着手したいと考えております。</li> </ul>
182	当日対応		工事着手前に家屋の事前調査を行うのか。また、工事により被害がでた場合の補償はどうか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・工事後の調査により家屋等の状況に変化が生じた場合には、工事との因果関係等を調査の上、適切な対応をいたします。</li> </ul>
183	当日対応		業者からいつ頃通知がくるのか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・対象者には令和6年度から順次立会をお願いしたいと考えております。</li> <li>・少なくとも立会をお願いする2週間前には通知する予定ですので、御協力をお願いいたします。</li> </ul>
184	当日対応		工事中の営業補償はしてくれるのか。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・工事中・工事後の事業の影響による営業補償については原則的に行いません。</li> <li>・なお、工事車両の出入り時間及び交通規制等については周辺に及ぼす範囲が小さくなるように配慮いたします。</li> </ul>
185	意見書		また周囲の企業、お店への事業影響考慮が不明です。	
186	当日対応		具体的にどのような作業を行うのか。	<p>(現地立会及び建物調査)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・現地の作業前に登記所(法務局)で確認した資料を確認させていただきます。</li> <li>・現地立会の上、所有する建物かどうかの確認を行います。</li> <li>・その後、建物内部また外部の状況(経年劣化等)を調査します。(調査内容の確認)</li> <li>・建物の調査結果について、御説明の上、問題がないかを確認させていただきます。</li> </ul>
187	意見書		理解できた。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業への御理解・御協力をお願いいたします。</li> </ul>
188	意見書		工事時の影響があった際の補償は良いですが、工事後の交通量の変化や動線の変更に伴う振動、騒音、地盤沈下などの対応も必要だと思えます。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・立体交差工事の着手前に、周辺の方の建物等について調査し、家屋等に被害が生じた場合は、因果関係等を調査の上、適切な対応をいたします。</li> <li>・今回、立体交差道路を整備することにより、現道と比較し住宅との距離が出来るため住宅街への影響は少なくなると考えております。</li> <li>・開通後の状況をみて、環境基準等を踏まえ、対応を検討します。</li> </ul>